

2022年10月26日

日立金属株式会社

報道関係者各位

当社株式に対する公開買付け成立にあたり

2022年9月27日から株式会社BCJ-52が実施していた当社普通株式（以下、「当社株式」）に対する公開買付けが2022年10月25日に終了し、公開買付けが成立しました。

今後予定されている一連の取引により、当社株式は上場廃止となり、株式会社日立製作所からベインキャピタルを軸とするコンソーシアム（以下、「新パートナー」）への資本再編が完了する予定です。当社では、本資本再編は当社が変革と成長を加速していくための大きなチャンスと位置付けております。すなわち、資本再編により当社は、日立製作所のポートフォリオ戦略の制約を受けることなく、当社独自の中長期的な成長戦略を立案することや、大規模な投資をスピード感をもって実施することが可能となります。また、新パートナーの持つ資金力や投資機会のネットワーク、豊富な知見やノウハウを経営に活用することで、市場環境の変化に対応した改革を迅速に実現することができると考えております。

資本再編にあたり当社は、新しい門出にふさわしい新社名として「株式会社プロテリアル」に社名を変更いたします。資本再編の完了後、当社は長年にわたり築いてきた卓越した技術基盤と広範なお客様との強固な関係性をさらに発展させるとともに、新パートナーのリソースを最大限に活用する大胆な投資や改革を実行してまいります。これにより当社は「株式会社プロテリアル」として、競争力と収益力を回復させ、持続的な成長と企業価値の向上をめざしてまいります。

*公開買付けの結果の詳細については2022年10月26日付「株式会社BCJ-52による当社株式に対する公開買付けの結果並びに主要株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

ベインキャピタル マネージング・ディレクター、アジア事業 創設メンバー

デイビッド・グロスロー氏コメント

日立金属は数十年にわたる研究開発のリーダーシップ、業界をリードする顧客との密接かつグローバルな関係、各事業における技術的優位性を有しています。私たちが有するグローバル及び日本での自動車・半導体等製造業等への豊富な支援を通じて培った経験を最大限に活用し、日本を代表する企業である日立金属を支援させて頂くことを大変嬉しく思っております。

ベインキャピタル日本代表 杉本勇次氏コメント

日本を代表する企業である日立金属の経営陣と一体となって、さらなる事業の強化、成長を目指していく事を心から待ち望んでいます。公開買付けの成立は、すべてのステークホルダーにとって素晴らしい結果であり、日本の産業を支える日立金属の継続的な成長を支援できるよう全力を尽くしてまいります。

■新商号プロテリアル(PROTERIAL)について

日立金属株式会社は、2023年1月に「株式会社プロテリアル」に商号変更いたします。

PROTERIAL

新商号プロテリアル (PROTERIAL) は、当社の企業理念を構成する Mission 「質の量産」、Vision 「持続可能な社会を支える高機能材料会社」、Values 「至誠」「穌則彊(和すれば強し)」のエッセンスを反映しており、“PRO” + “MATERIAL” から作られています。PRO が表すのは **Professional (専門的な)**、**Progressive (革新的な)**、**Proactive (主体的な)** の3つの言葉で、それぞれに「期待を超える仕事」「挑戦し続ける意志」「主体的な姿勢」という意味を込めています。MATERIAL はこれら3つのPROに支えられた独創的な技術から生み出される、高機能材料を意味します。

当社グループはその製品と想いに根ざしたサービスを通じてお客さまの課題を解決し、世界の人々に新たな価値を提供して、持続可能な社会の実現に貢献し続けてまいります。

■日立金属の新社名「プロテリアル」紹介動画

<https://youtu.be/LE5sbQIoIfg>

右記のQRコードからもご覧いただけます。



以上

【報道機関からのお問い合わせ】 日立金属株式会社 コミュニケーション部 TEL050-3664-9519